

C組クラス会に15人

2019年6月17日(月)～18日(火)、当別町にある「太美温泉」(JR学園都市線「石狩太美駅」すぐ)で、C組のクラス会が2年ぶりにひらかれ、写真の15人が参加しました。

左から、高教後征雄、渡辺正男、石川寛、村瀬喜之、館入(柴田尚美)、北川征幸、堀口七郎、畠山(林)和子、中西(寺田)祐子、田中(神田)和子、原忠雄、鈴木斉、利岡征也、佐藤洋史。松浦優は集合写真撮影時にいなかったためこの写真にはいません。(敬称略)



今回は、来る予定だった山田(森越)慶子さんが急な事情で欠席となったことや、桑原茂、飛田幸子、相原拓一、後藤昭夫、渡辺寿和、生野(北川)文子、三上(和田)正子の各氏ら多くが出席したいが「健康上」やツレアイの介護の問題があって来られなかったの残念でした。それでも遠くは愛知県江南市から堀口さん(写真)が、また久しぶりに田中(神田)さん、鈴木君は前日に退院したばかりなのにかけてくれ15人もの方が集まったことで、夕食交流会の一言近況報告、その後のカラオケで大いに盛り上がりました。(僕は楽しさの

あまりつつい飲みすぎ、部屋に戻ってまもなく、みんなが遅くまで歓談したようですが、ダウンし寝てしまいました)



15人が集まることができたのは、高教後、利岡、くんら札幌在住組の努力、それに丁寧な毛筆の手紙をクラス仲間にしよびかけてくれた松浦君のかげの尽力があったからと思います。感謝!

札幌駅に10人が集まり、迎えのバスで行ったのですが、びっくりしたのは、F組の村上(北岡)章子(左端)、平賀睦男(写真中央)、角田盛夫(右から2人目)の三氏が会いに来てくれたことF組



も近くクラス会を計画しているとのことでした。高教後くんが書いた幕をみて「ひっそりとして名寄高校ですか？僕は4期で、これから4期の何人かで集まるんです」と話しかけてきた元気な男性がいて85歳にはとても見えない若さだったので、「先輩達に負けず10年後も合わないかね」と。カラオケでは、最初に舟木一夫の「学園広場」——涙流した友もある 愉快にさわいだ時もある 学園広場に咲いてる花の 一つ一つが思い出さ ぼくが卒業してからも 忘れはしないよいつまでも 学園広場は青春広場 夢と希望がある広場——をうたいました。うたいながら、僕は、亡くなったC組の担任渡辺武昭先生(H23死去)、一色俊明(H24死去)、桑名幸一(H22死去)、

児玉悌二(H30死去)、熊沢(村上)杼子(H25死去)、工藤(下原)英子(H26死去)、田中順子(不明)、新村智子(不明)の顔を一人一人思い浮かべていました。元気に顔をあわせられた15人は幸せのほうだと思います。あと、何度会えるかしのれない歳になってきました。C組は次は再来年の「喜寿」の会の再会を誓い、18日昼に札幌駅のJRタワーでコーヒーをも飲み別れました。また、会える日まで、健康を維持していきましょう。

追伸 首都圏では80歳まで毎年集まろうということで、ことしもやる方向でいます。いまのところ11月15日(木)の午後5時から都内のどこかで集まり日帰り一泊と両方ありということで調整中。ぜひ、ご参加ください。(村瀬記)